

渋谷区の「次世代育成」へ寄付 ～「渋谷区こどもテーブル」を応援！～

サッポロホールディングス（株）は12月5日に地域貢献の一環として、渋谷区が取り組む次世代育成にお役立ていただくため、同区に20万円を寄付しました。

サッポログループは、次世代を担う子どもたちの健全な育成を目指す「渋谷区こどもテーブル」（注1）に賛同しており、2016年にS-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定を締結した渋谷区とともにこの活動を支援しています。

当グループは、CSR重点課題を策定し、ステークホルダーの皆様との4つの約束（注2）に基づいて活動しており、今後もグループ一丸となって、約束のひとつである「社会との共栄」（地域貢献）活動に積極的に取り組み、地域のニーズに即した支援を継続していきます。

（注1）「渋谷区こどもテーブル」とは、食事や学習支援等により、地域の大人が「地域の力」で子どもたちを育てていく活動。食事と提供する子ども食堂活動と、学習支援や工作、昔遊び等を行う居場所づくり・学習支援活動が実施されています。

（注2）①『酒』『食』『飲』による潤いの提供、②社会との共栄、③環境保全、④個性かがやく人財の輩出。

記

<贈呈式の概要>

日 程：2019年12月5日

場 所：渋谷区役所

贈呈先：渋谷区

出席者：渋谷区長 長谷部 健 様（写真右）

サッポロホールディングス（株）

取締役 生方 誠司（写真左）

寄付金：20万円



<これまでの次世代育成のための主な支援内容>

- ・渋谷区こどもテーブルへの活動支援（飲料水提供）
- ・「オレンジリボン活動」等を推進する渋谷区内の児童虐待防止ネットワーク“渋谷ピアネット”（代表：NPO法人ピアサポートネットしぶや：相川 良子理事長）への活動支援
- ・渋谷区内の親子が集う公園等45カ所に「オレンジリボン活動」への寄付型自動販売機を設置、同自動販売機の売上金額の一部を同ネットワークへ寄付
- ・児童虐待防止啓発のための「オレンジリボンたすきリレー実行委員会」へのイベント協賛
- ・恵比寿麦酒祭りでのNPO法人ピアサポートネットしぶやへのイベント支援（ブース提供、活動支援）

以上